



2月・3月

標津町地域子育て支援センター事業
標津認定こども園「あおぞら」内 親子交流館「おひさま」
TEL82-2717・FAX82-3010

いつにない穏やかなお正月が過ぎ、暦のうえでは立春を迎えます。まだまだ、油断ができない季節ですが、テレビなど春の話題を聞くとほっこりした気持ちになります。

子育て支援センター「おひさま」も、標津認定こども園「あおぞら」と一緒にお引越してから1年になろうとしています。来館数は、少なくなったものの赤ちゃんと一緒に親子が多く、遊びに来るたびに「はいはいが出来るようになりました。」「あんよするようになりました。」「離乳食をいっぱい食べるようになりました。」などなど、日に日に成長する姿をお母さん達とともに喜び合うことができ嬉しい毎日です。

子育てママ達の会話も弾みます。「夜、なかなか寝ないんだよね?」「ちっとも、ジッとしていなくて・・・」「疲れちゃうよね」と子育ての悩みはつきません。「うんうん、そうそう」「分かる、分かる!!」・・・問題は解決しないけど、話を聞いてくれる人がいる、気持ちを分かってもらえる・・・そんな時間が、子育てママたちの大切な時間。「ああ～! すっきりした!! 又来ます!!」と帰っていくママ達の笑顔の為に「おひさま」はあるのだと思います。どうぞ、お気軽に遊びに来てください。



おもちゃのひろば

日本グット・トイに認定されたおもちゃで遊びましょう。

遊びはこどもにとって、大切な仕事です。

仕事道具は、本物の良いものを使うのが一番。

そんなおもちゃが勢ぞろいします。

おもちゃコンサルタントマスターによるおもちゃの話も聞けます。

家族で楽しめるカードゲームも用意しています。

☆日時 2月21日(水)9時30分～11時30分

☆内容 日本グット・トイ認定おもちゃで遊ぶ。
家族で楽しむカードゲームの体験。

※参加申し込みは不要です。

「子育てハッピーアドバイス」より

スクールカウンセラー・医者 明橋大二著

♡あかちゃんならば、スキンシップ

赤ちゃんの時期には、スキンシップが大切です。抱いて、目を合わせて、笑顔で、いろいろと話しかけましょう。

これだけで、赤ちゃんは「自分が大切にされている」「自分のことをお母さんが喜んでくれている」と感じることができます。

自分は大切にされていると思うと、自己評価が上がります。

赤ちゃんは、生理的欲求が満たされていないときだけでなく、不安な気持ちの時やさみしい時も泣きます。

そんな時は、放っておかないで、抱っこしてあげましょう。抱っこは、あかちゃんに安心を与える行為なのです。



「おひさま」を利用して

「おひさま」に通うようになって、3ヶ月が経とうとしています。人見知りの強い子どもに、多くの人と接する場所を作ってあげたいという思いから「おひさま」を利用する様になりました。

初めは泣いてばかりでしたが、先生方のお蔭で、だいぶ慣れてきました。楽しそうに遊ぶ姿を見ると本当に嬉しく成長を感じます。

また、私にとっては育児情報だけでなく、地域の事や生活の事など、色々な情報を得る事が出来る場所となり、先生方とのおしゃべりの時間は、大切な息抜きの時間となっています。

10月に引っ越してきて、不安もありましたが「おひさま」を利用する事で、標津での育児を楽しめています。

利用して良かった!

赤司かずまくんママ

子育て支援利用日変更について

平成30年4月より、子育て支援センターの利用日が変わります。これまで、月・火・水・木・金の週5日開設が、週3日の月・水・金に変更になりますので、お間違えのないようにお願いします。

詳しい内容については、広報しべつ4月号の折り込み「おひさまだより」でお知らせいたします。

《お問い合わせ》

親子支援センター「おひさま」 こども園「あおぞら」 ☎82-2717 Fax 82-3010
子育て支援室(保健センター内) ☎82-1515 Fax 82-1530